

令和7年度12月補正予算(緊急経済対策) (案)

令和7年12月12日
農林水産部

補正予算編成の概要

国の総合経済対策の決定を受け、制度内容が判明している事業に速やかに対応するため、重点支援交付金等を活用し、**長引く物価高騰の影響を受ける酪農家の支援**を実施するとともに**養殖マガキの不漁**に対応した生産者の経営支援を実施。

あわせて、**社会基盤の充実・強化**を図り、事業効果の早期発現を促進する。

補正予算の規模

施策体系別

(単位：百万円)

区分	今回 補正額	財源内訳			
		国庫	特定	起債	一般
1 県民生活の安定化に向けた支援	84	80	1	0	3
(1)足元の物価高への対応	74	74	0	0	0
①粗飼料価格高騰に対する酪農家への支援	74	74	0	0	0
(2)播磨の養殖マガキの不漁に対する応援パッケージ	10	6	1	0	3
①養殖業者の資金繰りの緊急支援（特別会計へ繰出）	1	0	0	0	1
②養殖業者の資金繰りの緊急支援（農林水産資金特別会計）	1	0	1	0	0
③生産管理手法等の検討に向けた緊急モニタリング	2	0	0	0	2
④産地で取り組むへい死対策支援	6	6	0	0	0
2 社会基盤の充実・強化	13,897	7,950	980	4,967	0
(1)防災・減災、国土強靭化の推進	13,897	7,950	980	4,967	0
合計	13,981	8,030	981	4,967	3
一般会計	13,980	8,030	980	4,967	3
特別会計	1	0	1	0	0

1 足元の物価高への対応

74,000千円

財源内訳			
国庫	特定	起債	一般
74,000	0	0	0

(重点支援地方交付金)

(1)粗飼料価格高騰に対する酪農家への支援：7,400万円

- 輸入価格の高止まりに伴う粗飼料費用の増による経営悪化を抑制するため、
県内酪農家に一時支援金を支給

○事業主体 県酪農農業協同組合等

○支給対象 県内酪農家

（参考）粗飼料とは

草あるいは草をもとに作られたエサで、
牧草やワラ、乾草（牧草を乾かしたもの）等



1 生産者の経営支援

10,000千円

■ (1)養殖業者の資金繰りの緊急支援：100万円※

- ▶ 豊かな海づくり資金（災害対応資金）の償還期限延長、融資限度額の引上げ、無利子化により、**養殖業者の資金繰りを緊急的に支援**

※ 農林水産資金特別会計繰出金100万円除く

※ R7年度の無利子化にかかる予算（R8～R10年度は、約1,000万円/年を想定）

■ (2)生産管理手法等の検討に向けた緊急モニタリング：200万円

- ▶ 養殖マガキの大量へい死の影響把握や対策技術の確立に向け、**海域調査**や**養殖マガキの生育状況、生産量の把握**などのモニタリングを緊急的に実施

■ (3)产地で取り組むへい死対策支援：600万円

- ▶ 被害を受けた**漁業協同組合**が実施する**生産・販売対策**を支援

- ・**対象経費** 次期の生産に向けた種苗の確保等に要する費用
養殖マガキの販売促進費やPR費など、風評被害対策に要する費用
代替魚種（冬季に漁獲されるカレイ類など）の販売促進や新商品開発に用いる費用 等
- ・**対象上限** 100万円/漁業協同組合

財源内訳			
国庫	特定	起債	一般
6,000	1,000	0	3,000

（重点支援地方交付金・一般会計繰入金）

区分	通常	拡充
償還期限	5年以内	7年以内
融資 限度額	個人	5百万円
	法人	10百万円
貸付利率	1.35%	1～3年目無利子

※利子補給の負担割合 通常：県1/2、市町1/2 拡充：県2/3、市町1/3

※融資機関：なぎさ信用漁業協同組合連合会



海域調査



養殖マガキ生育状況把握



生産量の把握

3 社会基盤の充実・強化

13,897,000千円

財源内訳			
国庫	特定	起債	一般
7,950,200	980,000	4,966,800	0

(1)防災・減災、国土強靭化の推進：139億円

- 国の経済対策補正を踏まえた社会基盤整備の充実・強化を図り、事業効果の早期発現を推進

主な工種	主な箇所及び事業内容
農業農村	入野2期地区(淡路市) [農地整備]
造林	宍粟市他 [間伐等]
林道	大畠(神河町) [林道開設]
治山	本郷(丹波篠山市) [法枠工等]
漁港	沼島漁港(南あわじ市) [水門整備]



入野2期地区 (淡路市)
[農地整備]



大畠 (神河町)
[林道開設]



**Hyogo
Prefecture**